

南 窓

安城市立安城南中学校
学校だより

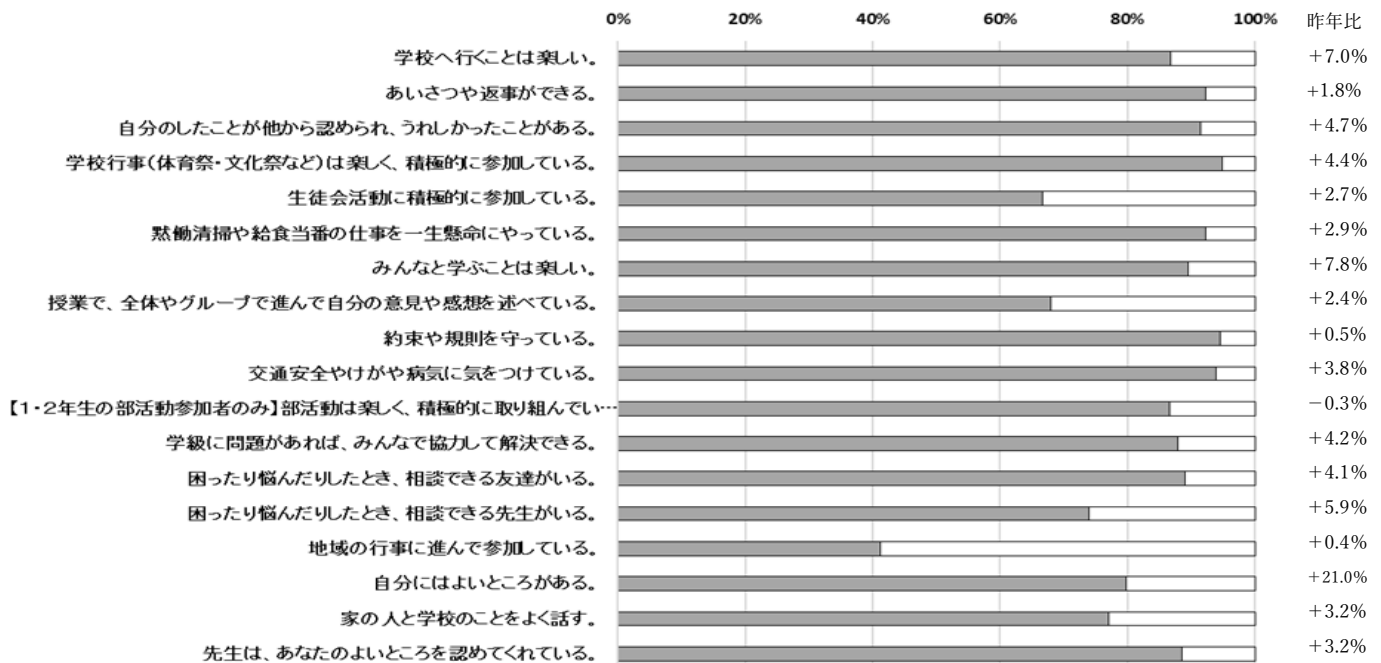
令和7年1月30日(木)



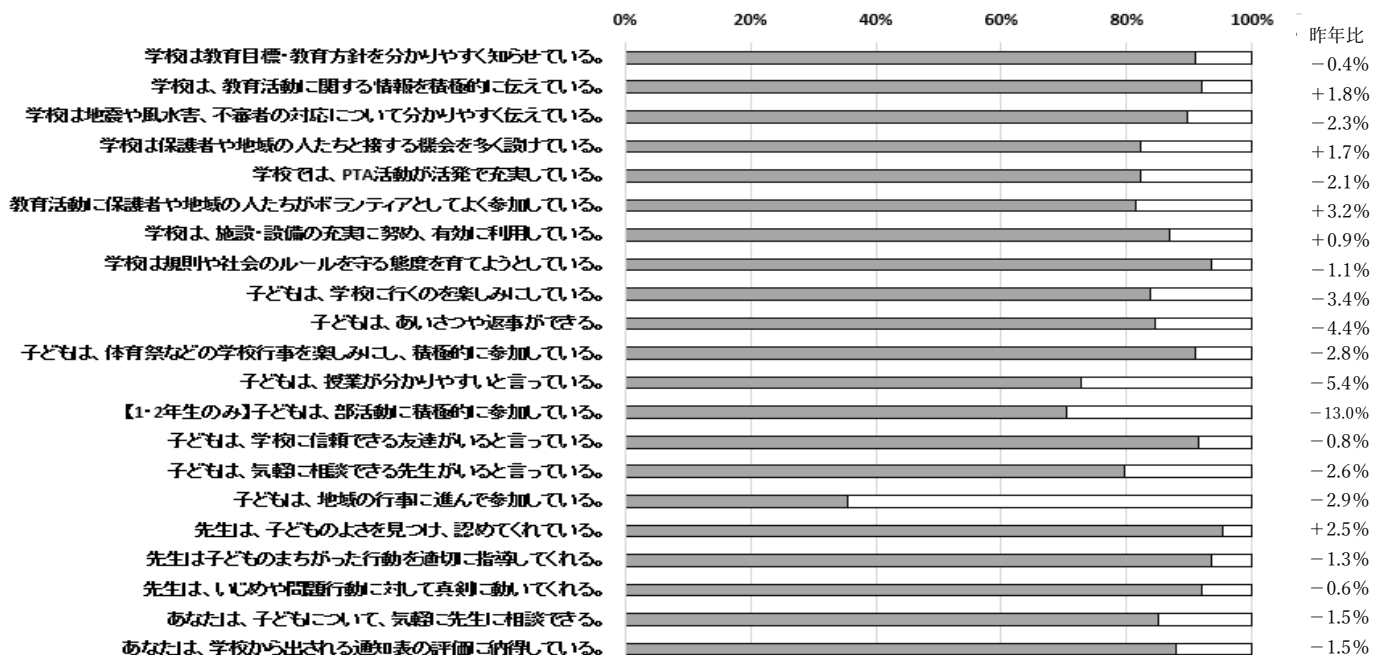
令和6年度学校評価を実施しました

12月に、全校生徒と保護者の皆様に向けて学校評価を実施しました。本学校だよりにて、学校評価の結果をお知らせいたします。グラフは濃い表記は「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」、薄い(白)表記は「あまりあてはまらない」「あてはまらない」となっています。以下その結果と、主な項目について考察します。

○生徒結果



○保護者結果



○生徒結果で好転した主な項目

・自分にはよいところがある	21.4%増
・学校へ行くことは楽しい	7.0%増
・困ったり悩んだりしたとき、 相談できる先生がいる	5.9%増

っているからこそこのことと思われま。今後も自分のよさを大切に伸ばそうとできるよう、職員も尽力したいと考えております。同様に「学校へ行くことは楽しい」「相談できる先生がいる」の項目も上がっており、今後も良好な人間関係が築けるよう、努めてまいります。

▲生徒結果で課題と考える主な項目

【部活動参加者のみ】	
部活動は楽しく積極的に参加している	0.3%減
地域の行事に進んで参加している	42%

また、「地域の行事へ進んで参加している」という項目に関しては全体の42%にとどまっていることから、広報の在り方を今後も工夫し、多くの生徒が積極的に参加できるように努力していきます。

全体的に昨年度よりも「よくあてはまる」と「だいたいあてはまる」と答えた割合が増えています。特に「自分にはよいところがある」という項目が大幅にアップしていることは、自己肯定感が上がっているととらえることができ、非常にうれしい結果です。学校だけでなく、ご家庭でもお子様のよいところに目を向け、認めてくださ

昨年度よりも好転した項目が多い中、部活動に関わる項目が若干下がっております。安城市では、来年度の新人戦以降、休日の部活動が月に1回となり、令和8年度からは平日の部活動も縮小される予定です。そのような中ではありますが、限られた時間で活動の楽しさを味わうことができるよう、部活動の在り方を探ってまいります。

○保護者結果で好転している主な項目

学校に保護者や地域がボランティアとしてよく参加している	3.2%増
先生は子どもたちの良さを見つけ、認めてくれている	2.5%増
学校は教育活動に関する情報を積極的に伝えている	1.8%増

していきます。今後どうぞ支援をよろしくお願いいたします。

また、「教育活動に関する情報を積極的に伝えている」という項目も若干増えていることを前向きにとらえさせていただき、今後も積極的にホームページやお便り等を通じて子どもたちの活躍を発信させていただきます。ご覧いただければ幸いです。

ご都合のつく方が無理のないタイミングで教育活動に協力していただくOneボランティアのシステムが浸透してきて、たくさんの保護者の皆様にご協力をいただいております。来年度は本校が安城市のコミュニティ・スクールの第2期モデル校となることになっております。地域と共にある教育活動がさらに充実するよう、地域や保護者の皆様と力を合わせて生徒たちの健全な成長を支えていけるよう努力

▲保護者結果で課題と考える主な項目

子どもは部活動に積極的に参加している	13.0%減
子どもは授業が分かりやすいと言っている	5.4%減
子どもは学校に行くのを楽しみにしている	子どもは7.0%増だが、保護者は3.4%減

て授業研究や研修をしていきます。職員の授業力や学級経営力を向上させることで、「学校へ行くのを楽しみにしている」という項目について、生徒同様保護者結果も好転につながるよう努力いたします。

生徒の結果でほとんどの項目が好転しているのに反し、保護者の皆様からは厳しいご意見をいただく結果となっております。これは一番近くで見守ってくださっているご家族の前で、ある意味本音を話したり行動に表れたりしているからこそなのかもしれません。特に「授業が分かりやすいと言っている」の項目が下がっている結果を職員一同真摯に受け止めております。今後、分かりやすい授業をめざし

本年度の生徒結果、保護者結果のそれぞれを真摯に受け止め、生徒たちのために学校運営の改善を図ってまいります。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。